

SKELETON & INFILL

重量木骨の家は構造が 証明されています。

建物を建てる時に、その構造部分を科学的に立証しながら決めていく設計手法を「構造計算」といいます。

ビルやマンションなどの鉄骨造や鉄筋コンクリート造では当然のようにこの「構造計算」が行われています。

しかし、残念ながら一般の在来木造住宅においては、法的に最低限の規則を守れば、あとは科学的な裏づけである「構造計算」をせずに、設計者の「勘と経験」によって構造を決めても良いことになっています。

建てられる住宅がみんな同じ大きさで同じ形をしていればともかく、それぞれの敷地や家族構成・ライフスタイルに応じて無数のケースが存在していますので、

その「勘と経験」は不確かな可能性が高いと言わざるを得ません。

住宅の性能の中でも最も重要な耐震性能ですから、あいまいな「勘と経験」などに頼るのではなく、

科学的な「構造計算」によって客観的に証明されていることが理想です。

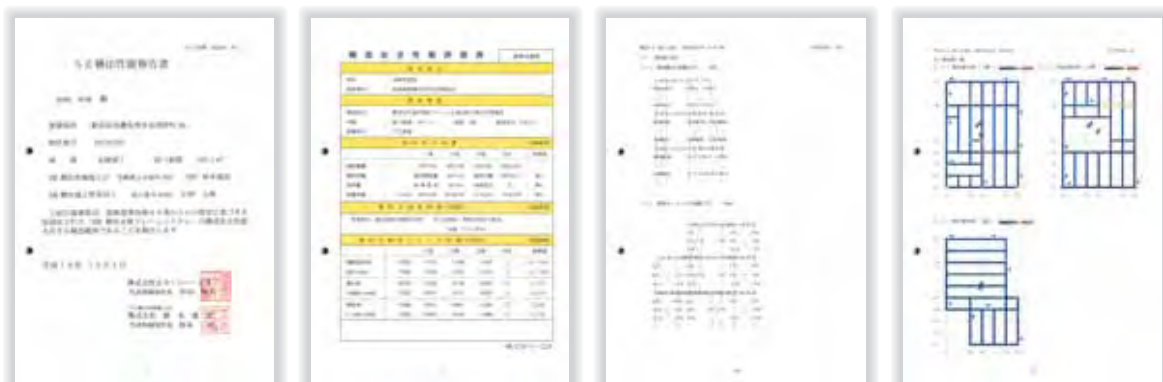
SE構法では、1棟1棟全ての住宅を国土交通大臣認定のプログラムにより構造計算をしているので、「重量木骨の家」は、強さを客観的に証明された理想の住宅といえます。

また「重量木骨の家」の構造性能は数値的に証明されているので、その構造性能を性能報告書として発行しています。

この性能報告書は優れた住まいの証明であり、安心の形でもあります。



重量木骨の家 SE構法性能報告書



重量木骨 PREMIUM PARTNER による安心の施工。

全ての「重量木骨の家」は
「重量木骨プレミアムパートナー」によって施工されます。

「重量木骨プレミアムパートナー」とは、「資産価値の高い優れた住宅を供給する」という株式会社エヌ・シー・エヌと共通の理念のもと取り組んでいる住宅会社のグループでSE構法登録施工店の中でも、いくつもの厳しい検査をパス出来る、まさに家づくりのエキスパートといえます。

また、大手損害保険会社による安心の10年保証も実施しています。

これは、建物の層間変形角や偏芯率、剛性率といった、一般木造住宅では表示することのできない構造性能にも自信を持って表示しており、この信頼性こそ、お施主様に有利な条件が揃った「重量木骨の家」住宅性能保証制度や「重量木骨の家」ホームPlus長期火災保険を実現できた要因になっているのです。

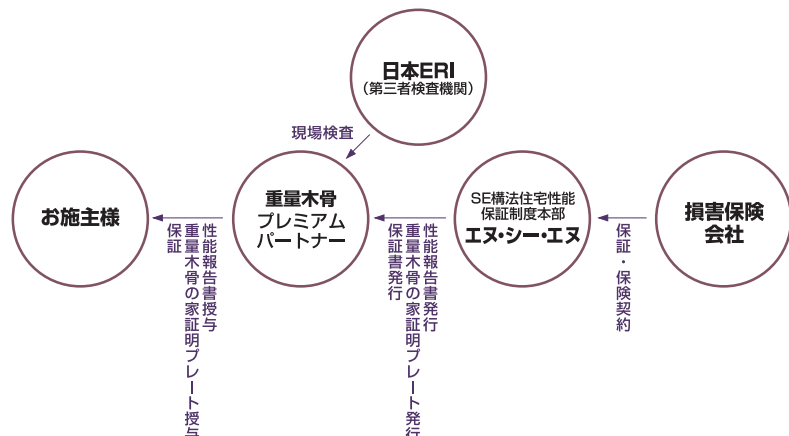
その上、施工時に国に指定された第三者検査機関による
厳しい現場の検査も実施され、

この検査に合格した物件には

完成時に「重量木骨の家」であることを証明するプレートを発行します。
このプレートは「重量木骨プレミアムパートナー」が
建てた家であることの証でもあるのです。



重量木骨の家を
証明するプレート



重量木骨の家 住宅性能保証制度

株式会社エヌ・シー・エヌが提携している日本興亜損保株式会社により、新築住宅の基礎と構造躯体のに対して10年間の保証を行っています。引渡し後2年の期間免責もありません。

●保証項目●

■保証条件/日本ERI株式会社(※)が行う現場検査に合格した住宅が保証対象となります。

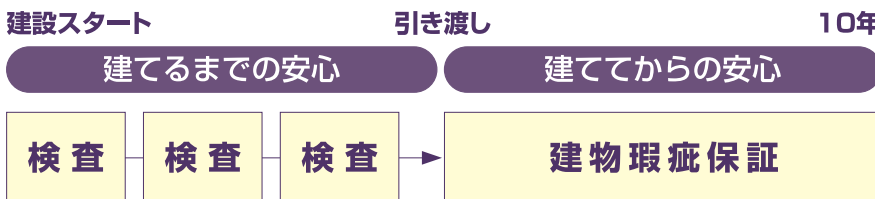
※日本ERI株式会社とは、「重量木骨の家プレミアムパートナー」が業務提携している国土交通大臣指定の住宅性能評価機関です。

■保証期間/10年間をフルカバーします。もちろん引渡し後2年の期間免責もありません。

■保証内容/万一、建物及び基礎に不具合(瑕疵)が発見された場合、保証会社である株式会社NCNが補修費用を一定割合で保証します。同時にその不具合によって波及した拡大損害を補償する費用も保証いたします。

■保証対象となる部分/「重量木骨の家プレミアムパートナー」により建築された新築物件において、「住宅品質確保促進法」により義務づけられた「保証対象製品(基礎と構造躯体)の瑕疵」「雨水の浸水による被害」を保証対象とします。これは専用住宅、店舗併用住宅、共同住宅での違いや、請負金額、平米数の制限はありません。なお新築住宅とは人の居住のないもので、かつ完了から1年を経過していないものとします。また住宅とは居住の用に共する家屋と共用に供する家屋部分を指します。これらの部分に不具合(瑕疵)が発見された場合の補修工事にかかる費用を保証いたします。

重量木骨の家の住宅性能保証制度の保証体系

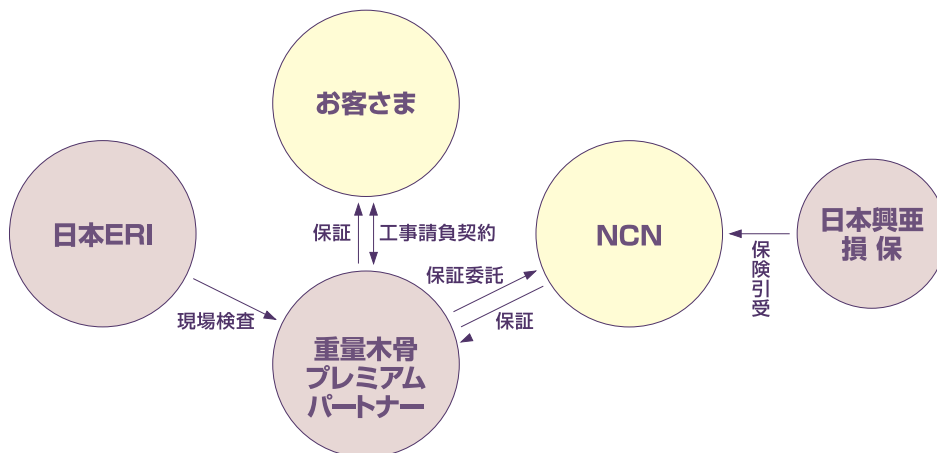


●「重量木骨の家の住宅安心総合保証制度」の特長●

第一に、国土交通大臣指定の認可の住宅性能評価機関である日本ERI株式会社の厳しい検査に合格した時点で、強く信頼の高い住宅といえます。これに加え、日本興亜損保株式会社の10年間にわたる「新築住宅瑕疵保証」が用意されています。しかも日本興亜損保株式会社の保証は、他の住宅保証機関にある、引渡し後2年間の免責を排除し、加えてコストも低く押さえています。

●制度運営について●

重量木骨の家プレミアムパートナーは、信頼のおけるパートナーの国土交通省指定住宅性能評価機関の日本ERI株式会社、保証会社の日本興亜損保株式会社と相互協力し、制度運営を支えています。



重量木骨の家ホームPlus 専用火災保険

通常の保険会社での契約では、木造住宅は高めの保険料が設定されています。「重量木骨の家」では圧倒的な耐震性と耐火性を認めた、あいおい損害保険株式会社によって、鉄筋コンクリート住宅並みの安い費用の火災保険を実現しました。

この「重量木骨の家ホームPlus専用火災保険」は、株式会社エヌ・シー・エヌとあいおい損害保険株式会社との共同開発保険商品です。

●保証内容●

- 保証条件/工事期間中に、第三者機関による検査に合格した住宅が保証対象となります。
- 保証内容/火災はもちろん地震や水害等、全ての自然災害による被害をカバーします。
- 保証対象となる部分/災害によって被害を受けた建物の再建築費用を全額補償。
- 契約特典/鍵開け、水まわりのトラブル、トイレのつまりなどに、あいおい損保による、365日24時間体制の住まいの現場急行無料サービスを利用できます。

保険料の比較

例えば 物件所在地/東京都足立区千住 保険金額/建物価額3,000万円
面積/150m² 3階建て 地震価額/1,500万円 の場合

●一般の住宅総合保険

建物等級	保険料		保険料合計
	建物	地震	
A等級構造	369,600	98,100	467,700
B等級構造	563,100	98,100	661,200
C等級構造	1,032,300	198,900	1,231,200-①

一般の木造住宅の等級はC等級構造となります。

●重量木骨の家ホームPlus専用火災保険

引受保険会社:あいおい損害保険株式会社

建物等級	保険料		保険料合計
	建物	地震	
A等級構造	340,200	98,100	438,300-②
B等級構造	504,300	98,100	602,400
C等級構造	915,000	198,900	1,113,900

「重量木骨の家」は優れた耐火性能が認められているため、A等級構造が可能となり、火災保険料がお安くなります。

※一部仕様によってはA等級構造にならない場合がございますので、詳しくは重量木骨プレミアムパートナーにおたずね下さい。

① 1,231,200 - ② 438,300 = ▲792,900

約64%もお安くなります!

「重量木骨の家」の安心を保証する提携企業

- 日本ERI株式会社・・・「重量木骨の家」住宅保証制度をサポートしています。
「重量木骨の家プレミアムパートナー」が業務提携している国土交通大臣認定の住宅性能評価機関です。
国土交通大臣認可による「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に関わる指定確認検査と指定住宅性能評価、「建築基準法」による指定確認検査等を行っています。
- あいおい損害保険株式会社・・・「重量木骨の家」火災保険をサポートしています。
損害保険会社として、格付団体のムーディーズジャパンからA2の評価を獲得(2004年12月現在)した優良企業です。
- 日本興亜損害保険株式会社・・・「重量木骨の家」住宅性能保証制度をサポートしています。
損害保険会社として、格付団体のムーディーズジャパンからA2の評価を獲得(2004年12月現在)した優良企業です。